

光地区消防組合記者発表資料

令和2年10月30日

件 名

第35回危険業務従事者叙勲受章者の管理者報告について

内 容

1 概要

危険業務従事者叙勲を受章された方が光地区消防組合管理者である光市長に受章の喜びを報告する。

2 日時

令和2年11月4日（水）16時30分から

3 場所

光市役所 市長室

4 受章者（別紙 功績概要）

第35回危険業務従事者叙勲（瑞宝双光章）

元消防監 小松 和司（こまつ かずし） 68歳

光市上島田九丁目在住

5 次第

（1）受章報告

（2）市長祝辞

（3）記念撮影

6 危険業務従事者叙勲について

消防吏員など危険性の高い業務に尽力した元公務員を対象とする叙勲。

「第35回危険業務従事者叙勲」の受章者は全国で3,657人。（内訳は、瑞宝双光章1,942人、瑞宝単光章1,715人。）

受章者のうち、消防吏員は631人。発令は令和2年11月3日。

問合せ

光地区消防組合消防本部総務課

担 当 中原、秦（シン）

電 話 0833-74-5601

功 績 概 要

勲 等 名	瑞 宝 双 光 章		ふりがな 氏 名	こまつ かずし 小 松 和 司		
主要職名	元 光地区消防組合 消防監		生年月日 (年齢)	昭 27 年 6 月 19 日生 (68 歳)	性別	男
現 住 所	山口県光市上島田九丁目					
主要経歴	昭 49 年 8 月 ～昭 63 年 11 月	光地区消防組合 消防士	平 16 年 4 月 ～平 19 年 3 月	光地区消防組合 消防司令		
	昭 63 年 12 月 ～平 2 年 3 月	光地区消防組合 消防副士長	平 19 年 4 月 ～平 21 年 3 月	光地区消防組合 消防司令長		
	平 2 年 4 月 ～平 9 年 3 月	光地区消防組合 消防士長	平 21 年 4 月 ～平 25 年 3 月	光地区消防組合 消防監		
	平 9 年 4 月 ～平 16 年 3 月	光地区消防組合 消防司令補	平 25 年 4 月 ～平 30 年 3 月	光地区消防組合 消防監 (再任用)		
功績概要	1 平成 13 年 3 月に広島県安芸灘を震源とする地震が発生し、当消防組合管内において震度 5 弱という今まで経験したことのないような揺れを記録した。氏は、消防課通信第 2 係長として、いち早く消防本部へ参集し、管内の危険箇所や被害状況の収集を迅速に行うなど被害の軽減に努めた。 2 長年にわたり予防課で勤務した氏は、管内の危険物施設等関係者の指導に意を注ぎ、危険物施設における事故等を未然に防止した。管内の各事業所等に度々赴き関係者の理解を求めての指導の賜であった。また、管内の各種学校、各地区自治会等に赴き、防火指導、消防訓練等を実施するなど住民に対する火災予防の普及啓発にも力を注いだ。 3 平成 21 年 4 月 1 日以降は、消防長として消防の諸課題を解決するため、意欲的に各種施策に取り組むとともに、広範囲にわたる実務経験と豊富な知識を駆使して、消防職員・団員に対し永年にわたり培った消防技術を分与するとともに組織の活性化に全力を挙げて取り組んだ。					